

市制50周年記念

普通寺フラワー&ガーデンフェスタ

2003
5/^{SAT}31・6/^{SUN}1

ZENTSUJI



ごあいさつ



中心市街地の衰退、ゆとりの無い社会といった全国的な問題は、善通寺市においても同様で、市の活力の低下に繋がっております。本市では、街中の活性化、潤いのある暮らしに結び付けようと、「くらしのみちづくり」や「ひかりのまちづくり」といった様々な事業に取り組んでおります。

特に、心に潤いのある快適な居住環境を創造するには、生活の中に花と緑があり、ゆとりがあることが必要で無いかとの思いから「花のまちづくり」事業に取り組み始め、ガーデニング教室の開催や専用ホームページの開設などを行ってまいりました。

そして、市制50周年を迎える本年に、「花のまちづくり」が市民運動として広まるきっかけになればと、「善通寺フラワー&ガーデンフェスタ」を開催いたしました。

開催にあたりましては、多くの方々に様々なご支援、ご協力を賜りました。本市の「花のまちづくり」にご指導を頂いているガーデンデザイナーの吉谷桂子さんには、記念講演や寄せ植え教室を行って頂いたほか、今回のフェスタに合わせ片原町児童公園に「メドウガーデン」をプロデュースして頂きました。また、ガーデンコンテストとフラワーコンテストには、市内外の方々に素晴らしい作品を多数出展して頂きました。

ここに、ご支援を頂きました関係各位にあらためて厚く御礼を申し上げますと共に、この記念冊子が、花と緑のある潤いのある生活を楽しむきっかけになれば幸いと存じます。

平成15年7月

善通寺フラワー&ガーデンフェスタ実行委員会

会長 宮下 裕



児童公園ガーデン計画のご依頼を受けて、最初に浮かんだアイデアが「メドウ・ガーデン」という考え方でした。

そもそもメドウとは、牧草地あるいは草っぱらというような意味で「メドウ・ガーデン」は、イングリッシュ・ガーデンのガーデン・スタイルの一つです。これは、自然を愛する英国人らしい庭のスタイルで、人工的で整形され、完璧に整頓されて作り込まれた花壇やバラ園などとは対症的な庭のスタイルです。

そして、実際のイングリッシュ・ガーデンの本領は、世界じゅうから集められた豊富な種類の植物を使って、自然な雰囲気、かつ絵画的に構成することと、植物の色彩を絵の具に見立てて色彩計画をすることにあります。

ですから、ここ片原町児童公園の「メドウガーデン」でも、なるべく皆さまが見たことのないような珍しい植物を使ったり、平凡な植物でも新鮮に感じるような植栽で構成し、コー

ナーやゾーンごとに色彩のテーマを設定しました。

たとえば、日当たりのいいゾーンでは赤やピンクの花に銅葉の植物などをアレンジしたコーナー。黄色の遊具の周囲は黄色を中心とした草花といった具合に…。しかし、なかでも中心的存在なのが、この児童公園にもともと植わっていた見事な桜の巨木です。この木は、夏は気持ちのいい日陰を作ってくれるのですが、その日陰によって植えられる植物の品種が限られます。そこで、草原というよりはシェーディ・ガーデン（日陰の庭）となりましたが、暗くなりがちな日陰にあって明るい白の斑入り葉や白い花を集めてホワイト・ガーデンのイメージを繋げたりしました。

ただし、まだ庭ができあがったばかりで、はなはだ人工的な印象が否めないと思います。また、選ばれた植物の環境適合性も、まだまだ不確実な点が多いかもしれません。

今後、少しずつ時間をかけて本格的に植物達が活着し、

片原町児童公園 「メドウガーデン」について



ガーデンデザイナー
吉谷 桂子



しばしば雑草なども混じって本物のメドウとなるころ、その土地らしさがでてくる近い将来が楽しみでもあり、それが「メドウ・ガーデン、自然な感じでさまざまな花の咲く草っぱら」という本来のイメージに近づく瞬間のはずです。

そしてさらに付け加えるとすれば、ここはもともとは児童公園ではありますが、どちらかといえば、子供達だけではなく、お子さんやお孫さんと一緒に少しでも多くの皆さまに訪ねていただき、大人も子供も共に楽しく過ごせる場所、そして、ちょっときれいに咲いている草花があれば、それがきっかけで植物やガーデニングに興味をもっていたくチャンスとなるような、そんな庭になってくれることを期待しています。





市制50周年記念

「善通寺フラワー&ガーデンフェスタ」開催概要

開催日時	平成15年5月31日(土) 午前9時～午後5時 〃 6月 1日(日) 午前9時～午後4時
開催場所	善通寺市民会館、片原町児童公園、(仮称)みんなのたまり場
主催	善通寺フラワー&ガーデンフェスタ実行委員会
主管	善通寺市
後援	(株)まんでがん、西日本興産(株)、 (株)ハイポネックスジャパン
来場者	6千人



イベント内容

5月31日(土)

- 10:00～11:00 **親子ガーデニング教室**【片原町児童公園イベントテント】
講師: 井上 修(善通寺ガーデニングクラブ顧問)
参加者: 親子19組
- 13:30～15:00 **ハンギングバスケットショー**【片原町児童公園イベントステージ】
講師: 中垣まり子(英国王立園芸協会ハンギングバスケットマスター)

6月 1日(日)

- 9:30～10:15 **フラワーオークション**【片原町児童公園イベントステージ】
協力: 善通寺西讃生花市場(株)
- 10:30～12:00 **記念講演**【善通寺市民会館大ホール】
「最新ガーデニング事情・日本と英国」
講師: 古谷桂子(ガーデンデザイナー)
- 13:30～15:00 **寄せ植え教室**【片原町児童公園イベントテント】
講師: 古谷桂子(ガーデンデザイナー)
参加者: 45名
- 15:30～16:00 **コンテスト表彰式、講評**【片原町児童公園イベントステージ】
審査員: 西垣八十三、井上修、松本ミツエ、中垣まり子、
古谷桂子(特別審査員)、
宮下裕(善通寺市長)、尾崎弘(善通寺市議会議長)

2日間とおしての行事

- **ガーデンコンテスト**【片原町児童公園】
出展数: 7作品(企業、学校)
- **フラワーコンテスト**【善通寺市民会館ロビー】
出展数: ①コンテナ・ハンギング部門 49作品(個人・グループ)
②アレンジメント部門 34作品(個人・グループ)
- **園芸相談**【善通寺市民会館正面玄関前 9:00～15:00】
相談員: 西垣八十三(NPO法人「フラワーネットワーク」理事長)
井上 修(善通寺ガーデニングクラブ顧問)
松本ミツエ(グリーンアドバイザー)
相談件数: 36件
- **園芸クイズ**【各会場】
参加者: 531人
- **花苗、ガーデニング用品等の展示販売**【片原町児童公園、みんなのたまり場】
参加数: 14団体
- **吉谷桂子プロデュース「メドウガーデン」のお披露目**

善通寺市 花のまちづくりホームページ「Green Life .zen」
<http://www.city.zentsuji.kagawa.jp/gl/>



ガーデンコンテスト出展作品

最優秀賞

「SIESTE（お昼寝）」

出展No.5

Lifa 高松

コンセプト

風、水、光…庭で感じることで自然の要素をとり入れた、くつろぎのお庭。サクラの自然木を利用したフェンスは剪定などの廃材で作れて、かつナチュラル

なお庭を表現しています。フェンスの間から流れる風を楽しみながらゆったりとした午後をすごす。おひるねもよし、読書もよし、水の流れをながめるのもよし。

デザイン:山崎香里/施工:Lifa高松/協力:—

日々の生活のなかで忘れがちな、そんなゆるやかな時間をとりもどせるような空間を表現しました。



優秀賞

「ここ（善通寺市）から始まる自然浴生活」

出展No.3

(株)大澤工務店

コンセプト

デザイン:大澤祐美子/施工:(株)大澤工務店/協力:—

歴史と文化の街善通寺市にマッチする和風モダンな庭。

正面右手に四季折々の草木…木漏れ日の中、小鳥のさえずりを聞きながら、自

然浴を楽しみます。テーブル、濡れ縁風デッキは憩いの空間…。クッションを持ち寄ってお茶を楽しんだり読書をしたり、じかに座り足をのばしてリラックスできます。

ここを原点に家族が集まり、友人、隣人と話がはずんで、庭造りはここ（善通寺市）に、どんどん広がっていくそんな空間を提案します。



奨励賞

「Berry Berry Garden」

出展No.4

GARDENS

コンセプト

デザイン:GARDENS/施工:GARDENS、庭屋/協力:庭屋

見て美しく、食べておいしい小さなお庭。家族みんなで楽しめる暮らしのお庭を作りました。

四季が感じられ、お花も楽しみ、果物や

お野菜の収穫も楽しめる欲ばりなお庭です。6月は、まさにベリーの季節!! 小さな実をつけたベリーたちは、家庭に幸せを運んでくれます。

家と庭をつなぎ、四季を身近に感じるファミリーガーデンです。



出展No.1

「Fusion of Exterior and Flowers」

(株)景匠館

コンセプト

デザイン:(株)景匠館/施工:(株)景匠館/協力:(株)伊藤商事、三協アルミニウム工業(株)

エクステリアを花で飾る。季節の花々でゲストを迎える手法として、立体的な花の門柱をイメージ。

カセット式のポットの組み合わせで絶え

ず彩りあるフロントヤードを演出します。水やりにも気を使い、自動灌水を設置。樹々ではなく花々で構成する新感覚のフラワーエクステリアとなっております。



出展No.2

「遊び心」

トータルエクステリア福岡

コンセプト

デザイン:福岡純子、福岡孝典/施工:トータルエクステリア福岡/協力:山崎隆広

遊び心をテーマにどこかで見たことのある既にそのものとしての役目を終えた物に新たな違う命を与えてみました。リサイクルという言葉にあてはまらない新感覚

な自然に溶け込む様を感じてもらいたいと思います。

植物やいろいろな物の持つ強いエネルギーはたまた朽ち果てかけた物の持つ弱

いエネルギーをそれぞれ生かし、庭を遊びます。



出展No.6

「decoration garden ～庭に装飾(花・緑)を～」

Garden Hills Niwa 洒落

コンセプト

デザイン:Garden Hills Niwa 洒落/施工:Garden Hills Niwa 洒落/協力:—

湖に漂う船の上で、くつろいでいるような心地よさ…。

そんなデッキの周りには、存在感のある岩・アーチをモチーフにしたアート。見る

角度によってはいろんな発見(想像)ができ、一点だけのデザインではなく、ストーリー性にあふれた空間を演出しました。家の中とは違った開放的な雰囲気が楽しめる

庭をデコレーションしましょう!



出展No.7

「万華鏡」

兵庫県立淡路景観園芸学校 有志

コンセプト

デザイン:淡路景観園芸学校 有志/施工:淡路景観園芸学校 有志/協力:淡路景観園芸学校

誰もが一度は覗いたことがある万華鏡。くるくるまわして偶然にできたいろんな表情は見る人を楽しませてくれます。そんな万華鏡の世界を和風の植物を取り入れた

空間で表現してみました。

この庭をぐるっとまわってご覧くださいませ。



フラワーコンテスト出展作品 〈コンテナ・ハンギング部門〉

最優秀賞

水辺

メッセージ

鉄製の睡蓮鉢底に穴をあけ、寄せ植え用にアレンジ。移りゆく自然を盆景風に寄せ植え。

ポイントである川は水の溜まる苦心の作。水辺にはギボウシ。小型の宿根草を。背景にはスモークツリー、ホタルガヤの低灌木などの組み合わせで自然の情景を再現してみた。



出展No.17

福崎純子

市長賞

真魚の里

メッセージ

五岳の峰が連なるみどり豊かな土地で暮らせる事を幸せに思い、「真魚の里」と題して表現してみました。

引田川に橋のかかった様子などを表現し、見る人の心が少しでも和めば幸いです。



出展No.34

藤本恵美子
我部山廣子
我部山敏子

市議会議長賞

あまがえる

メッセージ

雨あがりの朝、よく茂ったグレゴマの葉の上に一匹のあまがえるが座っていた。



出展No.4

山下夏実

審査員特別賞

early summer

メッセージ

風薫る初夏。ブルーとホワイトでさわやかに演出しました。明るい日差しの中でやさしい風に揺れます。



出展No.33

南光早苗

出展No.1

円形の美
生活研究グループ
連絡協議会



出展No.2

My sweet garden
杉峰美代子



出展No.3

ハーブだいすき!
井上文子



出展No.5

初夏のハーモニー
山内紀子



出展No.6

ルンルンうれしいな
鴻池喜久子



出展No.7

フルーツ&ベジタブル畑
正 朗子



出展No.8

風にゆれて
山下富美子



出展No.9

ありふれた風景
王尾政雄



出展No.10

初夏の贈り物(サラダ、サラダ)
吉村光枝



出展No.11

ハーブのシンフォニー
福本 クニ子



出展No.12



夏の元気
青井弘昭

出展No.13



初夏
堅石高恵

出展No.23



ふる里の庭
小島美幸

出展No.24



元気をくれる花ばな
白川直穂子

出展No.14



庭
須田フミエ

出展No.15



Going Home
～お家へ帰ろう～
入谷昌男

出展No.25



すゞやか
高畑妙江

出展No.26



WAWHO
横田恵子

出展No.16



とある風景
福崎孝典

出展No.18



微笑
田中弘美

出展No.27



裏庭
山下繁樹

出展No.28



私の好きな花
北村加代子

出展No.19



百万本の
バラになりたい
松村恵美子

出展No.20



緑と夢
Downtown 21

出展No.29



さわやかな初夏の庭
南 広子

出展No.30



チャーミング
外池れい子

出展No.21



初夏
真鍋有香

出展No.22



はなやかさを求めて
文箭芳子

出展No.31



和洋寄せ植
大河内ヤスコ

出展No.32



夏風のコンテナガーデン
藤本恵子

出展No.35



癒
山地千鶴子

出展No.36



夏を待つ庭
森やよい

出展No.37



風の詩
牛田寿子・松前美津枝

出展No.38



木立の中の風景
杉峯由香里

出展No.39



花かざり
南 宏美

出展No.40



南国の夢
天米ちかこ

出展No.41



春の風
大平 寿

出展No.42



花束
藤澤小百合

出展No.43



美しいもの
森本政利

出展No.44



暮らし
森本文子

出展No.45



キッズガーデン
高橋ひなた

出展No.47



和
大河内ヤスコ・西山孝子
横田恵子・菊間美代子

出展No.49



勇気と潤い
トトロの森

出展No.46

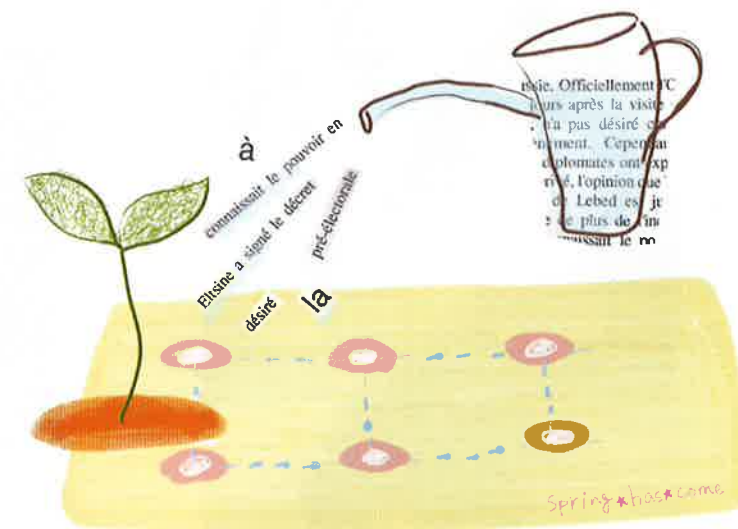


ひと休み
菊間美代子

出展No.48



トピアリー(メインツリー)と
カラーリーフプランツの
ギャザリングを楽しむ
松木邦子



フラワーコンテスト出展作品 **〈アレンジメント部門〉**

最優秀賞

母へのプレゼント

メッセージ

今まで育ててくれた母に感謝の気持ちを込めてお母さんの部屋にかざってあげたい。



出展No.27

好井美紀

市長賞

飛

メッセージ



出展No.4

山口てるよ

市議会議長賞

花のリズム

メッセージ



出展No.41

大下節子

審査員特別賞

花の語らい

メッセージ



出展No.14

武藤明子

出展No.1

おだやかな恵み
 (至福の時)
 高畑妙江



出展No.2

朝朗け
 加納 恵



出展No.3

花婚式
 石井恭子



出展No.5

父の日
 小塚美奈子



出展No.6

HeartXHeart
 安藤永子



出展No.7

ふるさとの庭
 増田理恵



出展No.8

June Bride
 曾根千春



出展No.9

涼
 小片章江



出展No.11

ときめき
 大西有紀子



出展No.12

風
 川平正美



出展No.13

咲きほこる花々
森 炎夏



出展No.15

川村幸子



出展No.31

息子へのプレゼント
岸田智恵子



出展No.32

癒しの森
宮脇洋子



出展No.16

鳥かご
小林文子



出展No.17

飲み
福田ミチ子



出展No.33

私の器 私の花
宇佐見百合子



出展No.34

おうちを守ってくれるくま
乗松由似子



出展No.18

夏の訪れ
杉峯美代子



出展No.20

炎
文箭芳子



出展No.35

初夏
小笠原洋子



出展No.36

愛のシンフォニー
田中佳子



出展No.26

お母さんへ
櫛田久美代



出展No.28

美紀ちゃん
結婚おめでとう。
好井喜代子



出展No.37

私の心がいやされる時
山本理枝子



出展No.38

じゃんけんぽん
渡辺富美子



出展No.29

お客様と楽しい
ティータイムを
長尾三代子



出展No.30

ほんのきもちです
高德昌子



出展No.39

つゆ入り前
吉村光枝



出展No.40

乙女の祈り
吉村里美





花でイメージアップ



支援センターの運営などを協議するメンバーら
＝善通寺市内の「たまり場」

善通寺市が、昨年度から取り組んでいる「花のまちづくり」推進事業が徐々に市民に定着しつつあり、ホームページを開設する市イメージアップを図り、三

善通寺市が、昨年度から取り組んでいる「花のまちづくり」推進事業が徐々に市民に定着しつつあり、ホームページを開設する市イメージアップを図り、三

善通寺市が、昨年度から取り組んでいる「花のまちづくり」推進事業が徐々に市民に定着しつつあり、ホームページを開設する市イメージアップを図り、三

2003年5月13日（四国新聞）



人気を集めるミニガーデン＝善通寺市

善通寺市が、昨年度から取り組んでいる「花のまちづくり」推進事業が徐々に市民に定着しつつあり、ホームページを開設する市イメージアップを図り、三

善通寺市が、昨年度から取り組んでいる「花のまちづくり」推進事業が徐々に市民に定着しつつあり、ホームページを開設する市イメージアップを図り、三

善通寺市が、昨年度から取り組んでいる「花のまちづくり」推進事業が徐々に市民に定着しつつあり、ホームページを開設する市イメージアップを図り、三

2003年6月1日（四国新聞）

花と緑の魅力満喫

善通寺市制50周年フェス開幕

善通寺市が、昨年度から取り組んでいる「花のまちづくり」推進事業が徐々に市民に定着しつつあり、ホームページを開設する市イメージアップを図り、三

善通寺市が、昨年度から取り組んでいる「花のまちづくり」推進事業が徐々に市民に定着しつつあり、ホームページを開設する市イメージアップを図り、三

善通寺市が、昨年度から取り組んでいる「花のまちづくり」推進事業が徐々に市民に定着しつつあり、ホームページを開設する市イメージアップを図り、三

●善通寺市 31日、1日● フラワー＆ガーデンフェスタ

花のまちづくり構想を進める善通寺市は、三十一日と六月一日に「フラワー＆ガーデンフェスタ」を開催する。フェスタをプロデュースするガーデナーの吉谷さん（モニュメント庭園）を訪れ、モニュメント庭園（メドウガーデン）の制作に立ち会った。

記念庭園を制作

デザイナーの吉谷さん
欧州の野原イメージ

ドゥをイメージ。吉谷さんの指導で、小山の周囲にポピーやハルジオンなどの低木樹木を約二百種類、約一万本を植栽、洗練された都会的な空間が、創造された。



「メドウガーデン」づくりに立ち会う吉谷さん
＝善通寺市内

教室、ハンギングバスケットなど、二日目は吉谷さんの記念講演もある。

昨年度にスタートした「花のまちづくり」構想は、暮らしや街並みに、花や緑を彩りを添えることで、生活の質の向上や市のイメージアップを促すのが狙い。本年度は、事業費約二千七百万円、ガーデナーフェスタのほか、フラワーバンクやガーデナー支援センターの開設など五事業を実施する。

2003年5月27日（四国新聞）